

11 つながる

例文をつくりなさい。

1～さえ

名詞の後、助詞の前

(例 身分が違えば、気安く口を利くことさえできなかった)

ー 今日是一日中忙しくて、(友達に会うことさえできなかった／昼ごはんを食べること
さえできなかった／食事さえできなかった)

ー 今日はとても疲れていて、(スポーツをすることさえできなかった／スポーツさえで
きなかった)

ー 最近お金がなくて、(ショッピングさえできなかった／ショッピングをすることさえ
できなかった)

2～にしろ、～にしろ、

(例 上司にしろ、両親にしろ、上に立つ者には明確な責任と役割が存在した)

ー (服を買う)にしろ、(レストランに行く)にしろ、お金がなければできない

ー (来る)にしろ、(来ない)にしろ、決めたらすぐに連絡してください

12 わける

(1) ～も、～一人である。

例：血液型判断は人気があって、多くの人に信じられている。私もこれにこっている一人である。

A型 几帳面 B型 変な人 O型 おおらか AB型 二重人格

ビデオゲームをやっている人は多い。私もこれにこっている一人である。

日本には、フランス料理が好きな人が多い。私もその一人である。

(2) ～に、～が反映されている。

例：日本人にはA型が多いことが社会生活に反映されている。

パリには、おしゃれな人が多いが、それが町に反映されている。

学生のヘッドフォンによる頭痛は薬のよい売り上げを反映している。

(3) ～という印象を与える。

例：B型の人、何を考えているか分からないという印象を与える。

パリ市は汚い街だから、フランスはそういう国だという印象を与える。

(4) ～はというと、

例：A型は_____ B型は_____ O型はというと「リーダーシップがあり仲間意識が強い」のだそうだ。

日本（人）は～。フランス（人）はというと～。

猫は一人ぼっちが好きで、犬はというと「人間にとって一番の大切な友達」なのだそうだ。

(5) ～に言わせると ～言わせれば

例：しかし、ほかの血液型の人に言わせると、O型は気が強くてわがままだそうだ。

外国人に言わせると、パリに住んでいる人は無礼（失礼）な人だそうだ。

13 おもいだす

(1) Vるまま、～する/した

例：指示されるまま（に）、ふたりは草を抜き土を運んだ。

先生に言われるまま、勉強した。

(2) （正確には/本当は/）Vるべきだろう

例：正確には、昼の終わりのにおいとも言うべきだろう。

本当は、よく考えてから、例文を作るべきだろう。

(3) ～のことだから

例：当時のことだから、大きな音を出す花火はない。（昔の話だから、そんなにすごい花火はない）

彼のことだから、心配はいらない。

(4) ～がてら

例：夕涼みがてら、花火でもしようか。

買い物がてら、友達に会いに行った。

14 みなおす

(1) ～する上で（するのに）≠ ～した上で

例：天気や季節の変化を予測することは、人間が毎日の生活を続けて行く上で、欠かせないこととなみであった。

外国語を学ぶ上で（**その国の言語の本を読む／原書を読む／たくさん話す**）ことはとても大事なことだ。

毎日元気で生きていく上で必要なのは（**よく眠ること／いい友達**）である。

(2) ～次第で、

例：天気次第で（天気によって）、収穫が影響を受ける。

結婚は、相手次第で、（**結婚式の日が決まる／天国にも地獄にもなる／幸せになったり、不幸になったりする**）

（**試験に合格する／来るか**）かどうかは、君次第だ。

(3) ～して来た

例：人々は自然と調和をとりながら生活してきた。

昔からストライキして来た。

(4) コンピューターが使われ始めるとともに、気象観測の技術が大きく進歩した。

例：年をとるとともに、（腰が痛くなった／なってきた／しわが増えた）

研究が進むとともに、（病気を治す／病気と闘う薬が発明された）

(5) ～にもかかわらず、

例：そうした人間の努力にもかかわらず、世界中で異常気象が続いている。

親の反対にもかかわらず、（日本語の勉強を始めた／彼と結婚した。）

駆け落ちした

休みの日にもかかわらず、（試験勉強をした／働いた）

15 ふれあう

(1) ～は、さすがに～（予想にかなっている）

例：「さすがに世界を旅した人だ（色々なことを知っている/色々面白い話ができる）」と

若者は感心した表情で私の話を聞いた。

ミシュランの三ツ星レストランは、さすがに（高い／美味しい）

東京はさすがに（感動的な首都だ／人が多い／電車が込んでいる）

パリは、さすがに愛の都です（だ）。

田中さんは学生時代にスポーツをやっていたから、さすがに（体育の教師です

／スポーツの先生です／筋肉が多いです *musclé*）

(2) ～わけがない（不可能）

例：清潔な日本で、においなどするわけがない

－A：明日の夜、うちでパーティーするから来ませんか？

B：外出禁止されているのだから（母の命令に逆らえるわけがない／行けるわけがない）

－A：どうしてもっとお菓子を食べないの？ B：ごはんをおなか一杯食べたばかりだから、そんなに（食べられるわけがない）

（3）～だけに

例：そんなわけがないと思い込んでただけに（からこそ）、ショックだった

北京のオリンピックが延期になった。（楽しみに待っていた）だけに、ショックだった。

山田さんが突然がんで亡くなった。（毎日薬を飲んでいなかった）だけに、病気の進み方が早かったのだ。

16 うたう

（1）～上、～（その見地からいうと）

例：（私の）立場上、歓迎会や送別会に参加はします。/（私の）立場上、その質問には答えられません。

そのテレビ番組は、子供の（健康／教育）上、よくない。

警察官という（仕事）上、週末でも休めないことが多い。

（安全／セーフティ）上、作業中はヘルメットをかぶってください。

ピアニストとしての（経験）上、練習を三日休むと指が動かなくなることが分かっている。

（2）～ものだから

意志表現、命令表現は使えない。

*近いものだから、歩こう。

例：生まれつき歌が苦手なものだから、

そこで歌わされるのが、私には耐え難いことなのだ。

－ 病院に入院したのは初めてだったものだから、（とても心配でした）

－ 駅まで遠かった（ものだから、早く家から出ざるを得なかった。）

－ 英語が苦手（なものである、この（英語の）資料は分かりかねる。）

A：どうして遅刻したんですか。

B：すみません。電車が（遅れたものだ）から。

Attention 意志表現、命令表現は使えない。*近いものだから、歩こう。

(3) ～ているところへ、～した

例：自信がなさそうに歌っているところへ（＝ちょうどその時に）、えんりょがちな声が添えられた。

日本料理を習いたいと（思っていたところへ）、パンフレットが送られてきた。

田中さんに頼もうと（思っていた／考えていた／していたところへ）田中さんから電話がかかってきた。

(4) Nなりに/NなりのN

例：自分なりの海

私は私なりに努力はしましたが、試験に合格しませんでした。

母親が仕事で忙しいので、子供は子供なりに一生懸命(手伝おうとしている)。

私は自分なりの(方法／やり方／考え)で勉強しています。

(5) ～に違いない

例：それと気づかず、

「歌の力」を楽しんでいるのに違いない。

－ 田中さんはあんな素晴らしい車に乗っているのだから（お金持ち）に違いない。

—[試験の後で]ニコラさんは落ち込んでいるようだ。(失敗した)に違いない。

—彼は今日は朝からニコニコしている。(いいことがあった)に違いない。

17 なおす

(1) ～たきり (「それきり」という表現もある) *condamné à, pour toujours*

例：寝たきりで、自分の意志で体を動かすこともできない

— 友達に DVD を (借りた切り) きりまだ返していないことに気が付いた。

— 子供達は (遊んで行った) きり夜になっても帰って来ないので心配した。

(2) ～ようでは、+(無理だ/だめだ/できない/不可能)

例：自分の意志で体を動かすこともできないようでは(そのような状態では)、生きているとは言えない

—自分でせんとくや料理ができないようでは、(一人暮らしは無理だ/大人として失格だ。) しっかり ≠ 合格

—勉強しないで遊んでばかりいるようでは、(首相になることは無理だ。)

(3) ～。その一方(で)、～

例：～という考え方がある。その一方で、～との意見もある。

—日本では、少子化で将来人口が少なくなると言われている。その一方で、(お年寄りが長生き過ぎる)

—私は大学で勉強している。その一方で、(ほかの学部へ転部している。仕事をしたい。著者になる。アルバイトをしている)

(4) わけにはいかない (ことはできない)

例：血を分けた人間からすると、そう簡単に割り切るわけにはいかない

—今日は大事な会議があるから、熱があっても(部長の信頼を裏切るわけにはいかない。休むわけにはいかない)

— 会社員だから、上司の意見を（議論するわけにはいかない/無視するわけにはいかない）

18 はなれる

(1) ～たばかり（ばかり）に、～た

例：先のことも考えず、（魚を）とり続けたばかりに、魚が消えてしまった

— あまり考えずに OK したばかりに、（危険な状況になってしまった／後で後悔（こうかい）することになった）。

— （宿題が終わらなかった）ばかりに、遠くから来てくれた友達に会えなかった。

(2) ～て/～でならない

例：もう昔には戻れないかと思うと、さびしくてならない。

— この子は、テレビゲームが（欲しくてならない（／欲しくてたまらない））ようで、毎日両親にねだる。

— この試合に勝てば優勝だっただけに、負けた時は、（悲しくてならなかつ／悔しくてならなかつ／残念でならなかつ）た。

(3) ～としても～

例：いったん（一度）そこで生活を始めたとしても、多くは地域に根づかない。

— いったんふるさとを離れたとしても、（またふるさとへ帰るつもりだ）。

— いったん日本語の勉強を（止めたとしても、また／再び／後で／いつか／時間ができたら始めたいと思う／始めるつもりだ）。

(4) ～ないことには～

例：今、手を打たないことには、大変なことになる

— 人から色々聞いても、自分で実際にやってみないことには（＝やってみなければ）（よくわからない／できるかどうかわからない）。

—（**お金を貯め／貯金し**）ないことには（**～なければ**）、旅行に行けない。

19 かなえる

（1）～はともかく（として）、

例：何になりたいかはともかく、「夢が違う」と思った。

— あのおすし屋は、味はともかく、（**値段が安い**）。

— 彼の（**性格**）はともかく、仕事はよくできる。

（2）さえ～（え）ば、

例：子供たちが努力さえすれば夢がかなう可能性がある。

— お金と時間さえあれば（**東南アジアに旅行に行くのに／だが**）。

—（**友達数人さえいれば**）私は幸せだ。

（3）～ことから、

例：医療施設がないことから、病気になっても身内の命を救えない。

— あの人**は窓から家に入ったことから、（どろぼうに違いない／鍵を失くしたに違いない）**。

— 彼は、（**ニコニコしていることから／嬉しそうに踊っていることから**）、何かいいことがあったのだろう。

（4）～ないものか；～ないものだろうか

例：「もっと楽な生活はできないものか」と夢を描く。

— 明日、漢字のテストがあるのだが、（**出席しないで、合格できないものだろうか**）。

—（**宿題を減らすことができないものだろうか**）と先生に聞いてみた。

（5）すら

例：教育すら満足に受けられない環境で、誰かが手を差し伸べてもしなければ、政治家や医

者になる日などまず来ない。

ー 私は料理が苦手で、（**カップラーメンすら満足に作れない**）。

ー 事故でけがをしてしまって、（**歩くことすらできない**）。

20 おぼえる

（1）～割には

例：あのレストランは値段の割にはおいしい料理を出す。

ー あの人は日本人の割には（**フランス語が上手だ／フランスの文学／フランス文学を知っている**）。

ー あの作品は（**古い割には／どこでも見られる割には**）あまり知られていない。

Œuvre

（2）～にあたり／にあたって

例：開会にあたって、ひとことあいさつを申し上げます。

ー 大学卒業にあたり（**学生の皆さんをレストランに招待する**）。

ー（**友達の結婚にあたり／結婚するにあたり**）二人の将来のプランを話し合った。

（3）～に限らず

例：最近では女性に限らず、男性も化粧品を使うようになった。

ー 誕生日に限らず、（**毎日プレゼントをもらいたい／もうらようになった**）。

ー 緑は（**色に限らず、名前にも使われる**）。

（4）～にかけては

例：漢字を覚えるはやさにかけては、私にかてる人はいないと自信を持っている。

ー 彼は勉強もスポーツもできないが（**チェスにかけては、一番強いそう**だ）。

ー（**料理にかけては**）フランスは世界一だ。